

注意!

いもち病（葉いもち） が多く発生しています

JAたかさき
西部農業事務所普及指導課

◎発生しやすい条件：平均気温19～25℃で、降雨頻度が高く、多湿である
夜間の風が弱く、朝露の乾きが遅い
イネが軟弱徒長気味で葉色が濃い

◎今後の気象条件によっては発生の拡大が心配されます。

ほ場をよく見回り、葉いもちの病斑や気象条件を確認しながら、**穂いもち**が
発生しないように防除してください。

農薬例			
薬剤名	希釈倍数・ 使用量	使用時期	本剤 使用回数
ノンブラスフロアブル	1000倍	収穫7日前まで	2回以内
カスミン液剤	1000倍	穂ぞろい期まで	2回以内
ゴウケツ粒剤	3～4kg/10a	出穂5日前まで ただし収穫30日前まで	1回

初期・進展中の病斑



ずり込み症状

